

立坂弥生墳丘墓(総社市)

立坂弥生墳丘墓は建物の背後の木々がある尾根上に所在している/墳丘墓北側(左手)は道路、西側(手前)は工場の敷地でいずれも削られ、絶壁になっている



右手の工場脇の道を進むと、尾根に登るコンクリートの階段があった



階段を登ると、墓地の向こうに石碑が見える

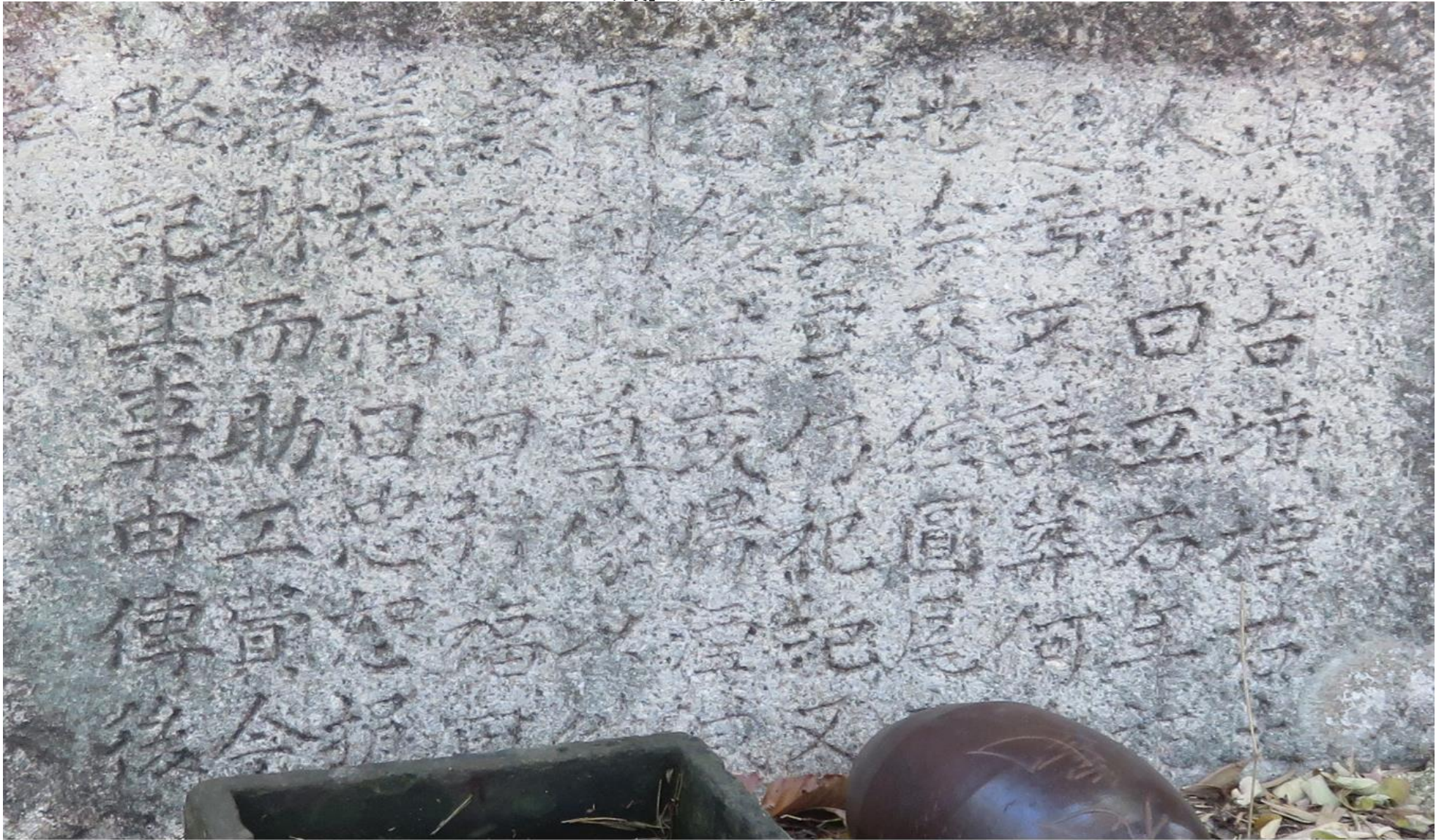


「大仙智明大権現」と刻まれた石碑

 video



「古墳」の文字も見えるが・・・



そこから東に50mほど進むと、尾根先端に歪な細長い高まりが見えて来る



これが立坂弥生墳丘墓/2世紀中頃～後半頃に築かれた直径約17mの円形もしくは楕円形の弥生墳丘墓/埋葬施設:箱式石棺、木棺/
出土遺物:弥生土器、特殊器台、特殊壺、管玉、勾玉/特殊器台はS字に描かれた文様で、「立坂型」と呼ばれている

[video](#)



墳丘に登ってみる



右下から前方を見たところ

 video



墳丘上から振り返って西方向を見たところ



前方(東方向)を見たところ/墳丘周りには、発掘で掘った様な跡が幾つも見られた

[video](#)



前方に進むと、その先はこのように絶壁になっていた/北方向を見たところ



そこで、振り返って見たところ

 video



〈楯築型〉は立坂型の一つで、最も古い形式に分類されている

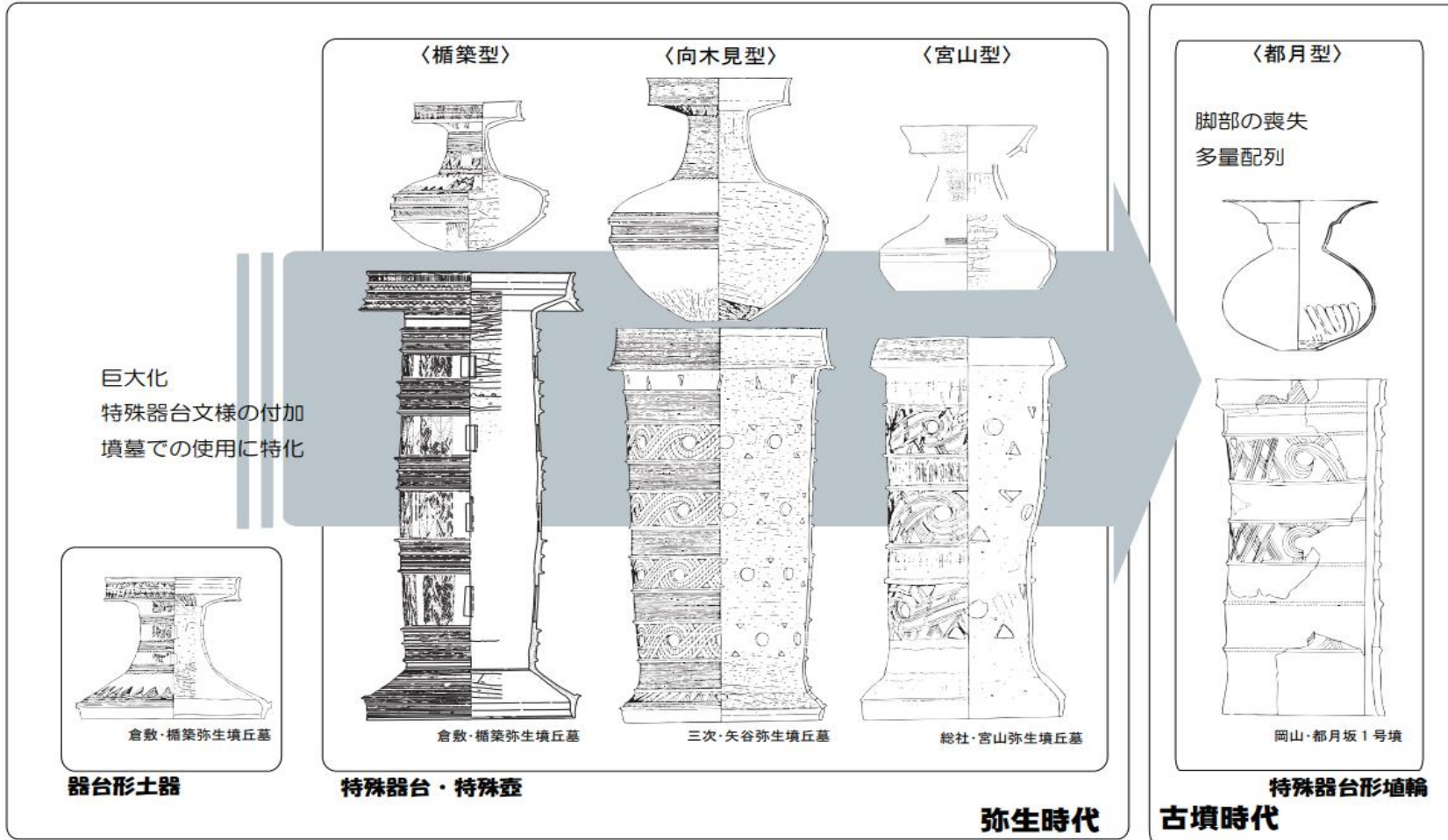


図5 特殊器台の変遷

参考ホームページ

<http://okayamanokohun.blog.fc2.com/blog-entry-233.html>

<https://kofun.info/kofun/3407>

<https://www.city.okayama.jp/kankou/cmsfiles/contents/0000005/5279/000167703.pdf>

<http://17.pro.tok2.com/~kmlife/it-town/minamishinogoze/rekisi/rekisisabu-a/kofun/kofun-a.htm>

<http://kodaisihakasekawakatu.blog.jp/archives/16243744.html>

<http://nakamura-syounika.cocolog-nifty.com/blog/2011/03/post-dce1.html>

